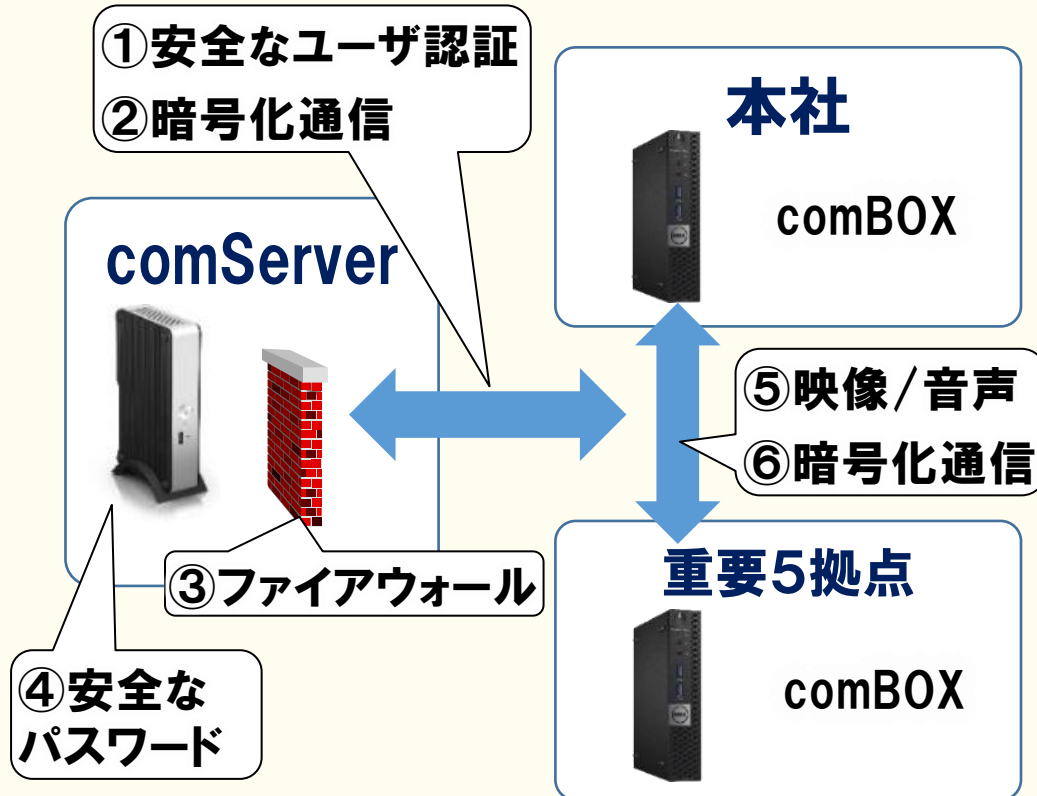


遠隔コミュニケーションシステム

4K.Talk

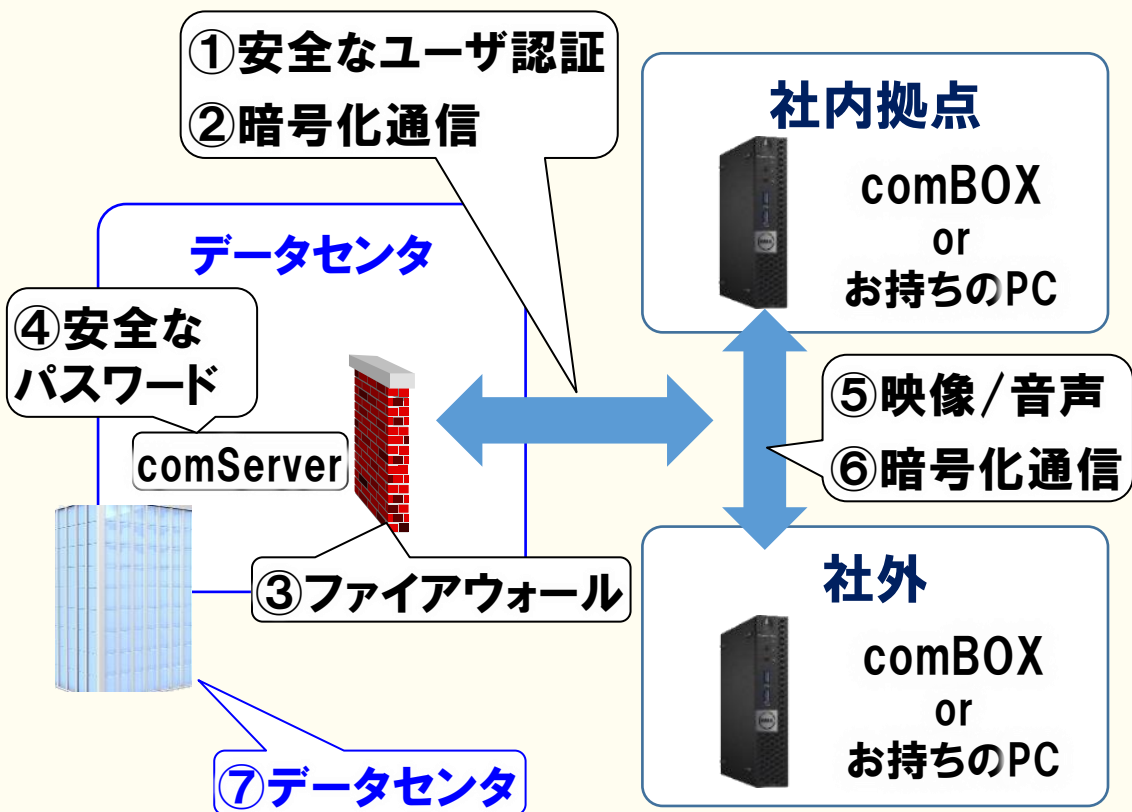
情報セキュリティ対策

オンプレの対策



項目	安全性の説明
①安全なユーザ認証	ユーザ名/パスワードをハッシュ化（不可逆変換）して、comServerへ送信する安全な認証方式（ダイジェスト認証）
②暗号化通信	HTTPSによる暗号化通信
③ファイアウォール	不要なアクセスを制限するファイアウォール
④安全なパスワード	システムがランダムで安全なパスワードを生成 パスワードを平文でなくハッシュ化し、保存
⑤映像/音声	映像/音声は、comBOX間で直接に送受信。 外部ネットワークには流れない （ネットワーク構成/設定等に依存します）
⑥暗号化通信	映像/音声データも安全な暗号化方式で送受信（SRTP）

クラウドの対策 (青字部分がオンプレと異なる部分です)



項目	安全性の説明
①安全なユーザ認証	ユーザ名/パスワードをハッシュ化 (不可逆変換) して、comServerへ送信する安全な認証方式 (ダイジェスト認証)
②暗号化通信	HTTPSによる暗号化通信
③ファイアウォール	不要なアクセスを制限するファイアウォール
④安全なパスワード	システムがランダムで安全なパスワードを生成 パスワードを平文でなくハッシュ化し、保存
⑤映像/音声	a. 拠点間ネットワークが存在する場合は、拠点間ネットワーク経由で送受信。外部ネットワークには流れない。 b. 拠点VPNが無い場合も、comBOX間を直接に送受信。 (ネットワーク構成/設定等に依存します)
⑥暗号化通信	映像/音声データも安全な暗号化方式で送受信 (SRTP)
⑦データセンター	免震構造、監視カメラ、生体認証、停電対策 (盗難・災害対策) ※詳細は次ページを参照ください。

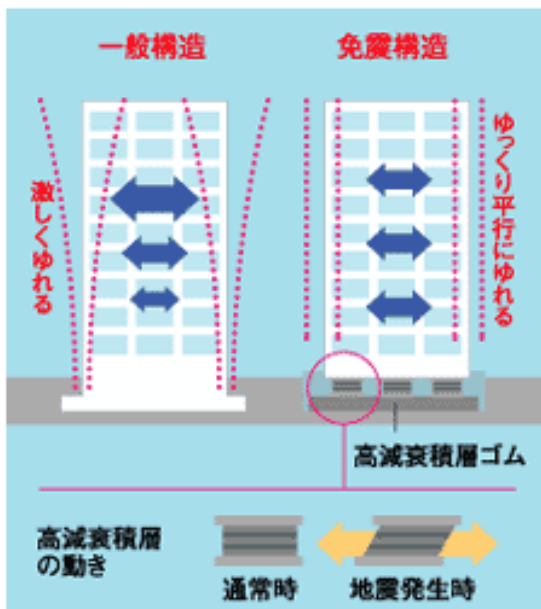
データセンター (4K・Talkオンプレ版のデータセンターセキュリティ対策)

高信頼のファシリティ

お客様のビジネスを止めないための設備をここに凝縮。

免震構造

阪神淡路大震災クラス(震度7)の地震でも継続して運用可能なように、建物全体に高減衰積層ゴムを用いた免震構造を採用。



停電対策

高圧2系統受電により、安定した商用電源の供給を実現。さらに、無停電電源装(UPS)、非常用自家発電設備によりお客様のシステムのダウンを防止。

水害対策

電源設備、空調設備、サーバーラーム等は、万一の水害時でも連続運用に支障をきたさないフロア構成、レイアウトを採用。

空調設備

予備機を設置し、冗長性をもたせた空調設備により、通年にわたり、適度に温度・湿度をコントロール。

消火設備

環境にも配慮した窒素ガス系自動消火装置を各サーバーラームに設置。

セキュリティ

センター内の各所に配置したICカードリーダー、生体認証装置、遠隔画像監視システムなどの組み合わせにより、24時間365日厳密な監視・管理を実施。

ICカードリーダー

非接触ICカードによりお客様の認証を実施。

サークルゲート

ICカードにより確認できた人のみ一人ずつ通すゲートを設置。

遠隔画像監視システム

センターへの入退室や、センター内での人の動きを監視・記録。



福岡西方沖地震時の状況

2005年3月20日、最大震度6弱、マグニチュード7.0
(データセンター事業者ホームページより抜粋)

今回の地震発生時のIDC内の状況として、建物や内部破壊、ラックのズレなどは一切見つからず、アラーム発生、機器停止は全くありませんでした。

なお、当日勤務者の感想では、地震時はゆっくり大きく揺れた感じで、一輪差しの花瓶、ソフトウェアパッケージの箱なども倒れませんでした。

ご質問/お問合せ等がございましたら遠慮なくご連絡ください

会社名	株式会社 協栄エレクトロニクス
電話番号	092-761-6657
FAX	092-761-4126
メール	kyoei-info@kyoei-ele.com
受付時間	弊社営業日 9:00~17:00
担当	4K・Talk 担当(吉村、橘)